

第29回日本医学会総会 2015 関西 疾患啓発イベント
～分かちあう気持ち、支えあう笑顔～

測ることからはじめる 糖尿病の予防と治療

HbA1cと血糖値を測って、
糖尿病・合併症をしっかりと予防しよう!

全て無料
申込不要

日時 2015.3.29 (日) 11時～18時

会場 神戸国際会議場 5階 会議室504&505
兵庫県神戸市港島中町6-9-1

専門医が語る『糖尿病』トークセッション

第1回講演 13時～14時

スピーカー：南條 輝志男 先生 & 中村 直登 先生

第2回講演 15時～16時

スピーカー：南條 輝志男 先生 & 坂口 一彦 先生



南條 輝志男 先生



中村 直登 先生



坂口 一彦 先生

『糖尿病』測定と相談コーナー

HbA1cと血糖値
無料測定
— 先着300名様 —

血圧/
体組成測定

栄養相談

フットケア

歯周病相談

プログラムの内容は諸事情により変更の可能性があります。予めご了承ください。

主催 公益社団法人 日本糖尿病協会

共催 第29回日本医学会総会 2015 関西 / 兵庫県糖尿病協会 / サノフィ株式会社 / 武田薬品工業株式会社

後援 テレビ大阪株式会社

協力 株式会社サカエ

第29回日本医学会総会 2015 関西 疾患啓発イベント
～分かちあう気持ち、支えあう笑顔～

測ることからはじめる糖尿病の予防と治療

専門医が語る『糖尿病』トークセッション

糖尿病の予防と治療について、HbA1cを測ることの重要性やその正しい知識などを専門医の先生によるトークセッションでわかりやすく解説！

第1回講演 | 13時～14時 スピーカー：南條 輝志男 先生 & 中村 直登 先生

第2回講演 | 15時～16時 スピーカー：南條 輝志男 先生 & 坂口 一彦 先生

スピーカー 南條 輝志男 先生 (公益社団法人 日本糖尿病協会 業務執行理事 / 和歌山ろうさい病院 病院長)
 中村 直登 先生 (京都府立医科大学大学院医学研究科 内分泌・代謝内科学 教授)
 坂口 一彦 先生 (神戸大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌内科 講師)

Access Map

神戸国際会議場 「5階 会議室504&505」

〒650-0046
神戸市港島中町6-9-1

〈電車でお越しの場合〉
阪急線・阪神線・JR線
三宮駅よりポートライナー「市民広場」駅下車
(徒歩2分)



HbA1cについて

血糖検査では、検査時点の血糖値しかわかりません。検査前の数日間、糖分の少ない食事をしていれば、普段は高い血糖値であってもそのときは下がってしまいます。

糖尿病の治療で大切なことは、日々の血糖値を上手にコントロールすることであり、その指標として重要なのが「HbA1c」です。血液中のHbA1cという物質の量を調べると、過去の1～2ヶ月間の血糖値の平均を知ることができます。

HbA1cが7.0%を超えると合併症になる危険性がより高まることがわかっています。したがって、HbA1cを7.0%未満に保つことが血糖コントロールの指標となります。

※文中のHbA1c値は、全てNGSP値にて表記しています。

これまでのJDS値に比べて、およそ0.4%高くなります

お問い合わせ先

公益社団法人 日本糖尿病協会 Tel: 03-3514-1721